



栗東西中学校・学校だより No.1

教育目標『心豊かで しなやかな生徒の育成』

2026(令和8)年4月9日  
栗東市立栗東西中学校

# つながり



## だれもが「ひとりじゃない」と感じられる学校をめざして

2026年度が始まります。生徒のみならず、保護者のみならず、そして地域のみならず、本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

本校では昨年度より学校教育目標として『心豊かで しなやかな生徒の育成』を掲げています。混迷を極める現代社会において、10年後、



20年後の社会を創っていくのは今を生きる生徒たちです。大人になったときに自分の力をしっかりと発揮できるよう、「なりたい自分をめざして自ら挑戦し、失敗してもそれを生かして次の挑戦ができる生徒」、「多様な人と関わり、考えをやりとりし、新たな思考や方法を生み出せる生徒」を育てていくという栗東西中学校の決意が込められています。生徒一人ひとりには、それぞれに大きな可能性が 있습니다。その可能性を引き出すことが私たち栗東西中学校の役目です。

この学校教育目標の実現に向けて、今年度は学校スローガンを「ひとりじゃない」としました。これは、学級や学校に安心できる居場所があるということです。誰か相談できる人がそばにいて、また、自分も誰かの力になれる存在として、仲間とのつながりがあるということです。

そして「ひとりじゃない」のは生徒だけではなく、教職員も、保護者・地域のみならず、栗東西中学校に関わるすべての人が、互いに支え合って教育活動を進めていきたい、そのような思いを込めています。

栗東西中学校にはNBCとヒューマンタイムという二本柱があります。学級会や語り合いといった話し合い活動を中心とした学級づくり、授業づくりを通して生徒同士の対話を深め、つながりを築いていきます。

また、栗東西中サポーターズクラブのみならずには、栗秋祭で活躍の場の提供や、環境整備活動への協力等、日頃から生徒たちのご支援をいただいています。

栗東西中学校の主役である生徒たちが生き生きと活動し、すべての人に温かい居場所となる栗東西中学校をみなさまとともに創っていきます。本年度もご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年も学校だよりのタイトルは『つながり』です。生徒同士、生徒や保護者の方と教員、いろいろなつながりを大切に、栗東西中学校を創っていきたく思います。わかりあえなくても仲間であろうとすることを決めてあきらめず、だれもが「ひとりじゃない」と感じられるような学校づくりをめざして、教育活動に取り組んでいきます。